

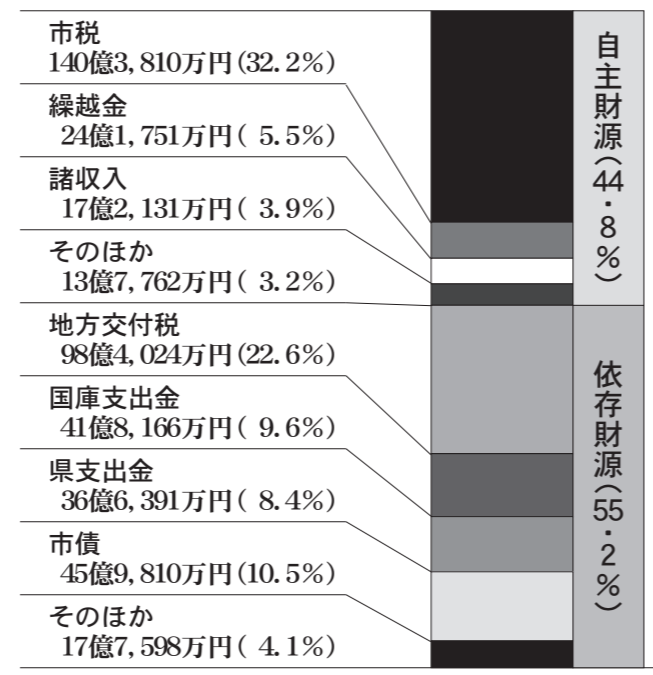


平成23年度の決算を報告します

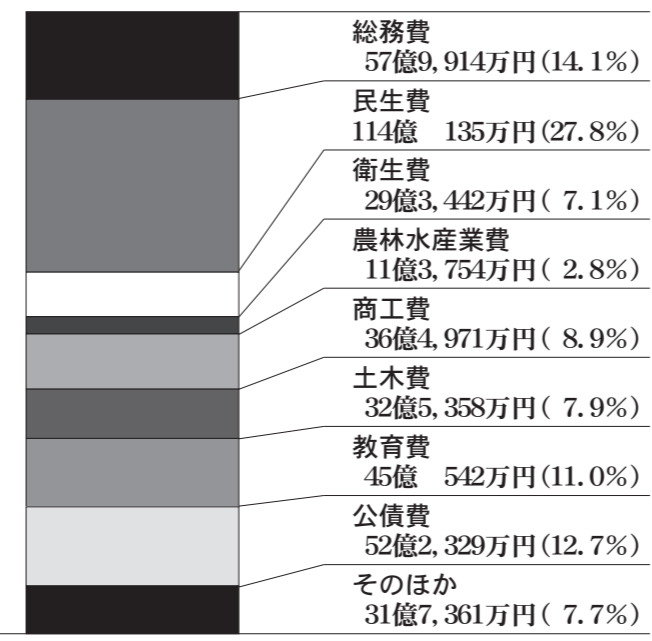
9月に開催された市議会において、平成23年度の一般会計と特別会計(10会計)、水道事業会計、合わせて12会計の決算が承認されました。今回は、その内容についてお知らせします。

一般会計 決算額

歳入 436億1,443万円



歳出 410億7,806万円



差引額 25億3,637万円

特別会計決算額

	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	105億 125万円	103億6,881万円	1億3,244万円
後期高齢者医療事業	8億4,376万円	8億3,793万円	583万円
介護保険事業	56億 430万円	55億6,475万円	3,955万円
診療所事業	1億2,879万円	1億2,500万円	379万円
自家用有償バス事業	5,138万円	4,898万円	240万円
公設地方卸売市場事業	1,818万円	1,571万円	247万円
温泉事業	7,468万円	6,946万円	522万円
銅山観光事業	8,025万円	7,175万円	850万円
下水道事業	39億7,068万円	39億 857万円	6,211万円
公共用地先行取得事業	歳入・歳出ともに0万円です。		
計	212億7,327万円	210億1,096万円	2億6,231万円

水道事業会計決算額

	収入		支出		差引額
収益的収支	水道料金	20億4,357万円	借入金の利息返済	2億7,611万円	5,747万円
	その他	1億 883万円	減価償却費	8億9,994万円	
	合計	21億5,240万円	その他	9億1,888万円	
資本的収支	国などからの補助金	1億1,290万円	施設などの整備費用	7億3,561万円	▲12億9,085万円
	国などからの借入金	1億6,460万円	借入金の元金返済	9億2,127万円	
	その他	8,853万円			
	合計	3億6,603万円	合計	16億5,688万円	

収益的収支とは…事業運営を目的とした収入・支出のこと 資本的収支とは…施設整備を目的とした収入・支出のこと ▲はマイナス、すべて消費税込みの金額(▲12億9,085万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てん)

◆一般会計

平成23年度の一般会計の決算額は、歳入が436億1,443万円(対前年度比36%減)、歳出が410億7,806万円(対前年度比41%減)でした。差引額は25億3,637万円は平成24年度へ繰り越しとなります。

歳入のうち、市税など市の自主的な収入である自主財源は186億5,454万円(44.8%)、国や県から交付される地方交付税や国庫・県支出金、市の借金である市債などの依存財源は24億5,989万円(5.5%)でした。

歳出は、民生費が114億135万円(27.8%)、総務費が57億9,914万円(14.1%)、公債費が52億2,329万円(12.7%)、教育費が45億542万円(11.0%)などの順となりました。

◆特別会計

平成23年度の特別会計(10会計)の決算額は、歳入が212億7,327万円(対前年比26%増)、歳出が210億1,096万円、

0.96万円(対前年比2.8%増)でした。差引額の2億6,231万円は平成24年度へ繰り越しとなります。

◆水道事業会計

平成23年度の収益的収支における収入は21億5,240万円(うち消費税額1億68万円)、支出は20億9,493万円(うち消費税額7,145万円)で、差し引き5,747万円(消費税2,923万円を抜いた純利益は2,824万円)となりました。

資本的収支における収入は3億6,603万円、支出は16億5,688万円(うち消費税3,500万円)でした。差し引き12億9,085万円の不足は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

くわしくは

一般会計と特別会計については

財政課 ☎(21) 5162

水道事業会計については

水道課 ☎(21) 4532

一人当たりに使われたお金の内訳

使われたお金を市民一人当たりに分けてみると、**456,966円**でした。その内訳は下のとおりです。
※平成24年3月31日現在、住民基本台帳人口89,893人で計算しています。

- 総務費 64,512円** 企画や財政、人事、税金などの事務に関する経費
- 民生費 126,832円** 幼児や高齢者、体の弱い方などを援助するための経費
- 衛生費 32,643円** 市民の皆さんの健康を守ったり、ごみを処理したりするための経費
- 農林水産業費 12,654円** 農道やほ場を整備したり、林道や森林を維持管理したりするための経費
- 商工費 40,601円** 商工業の支援や育成、観光施設の整備やイベントなどを行うための経費
- 土木費 36,194円** 道路や市街地、市営住宅などの整備や管理をするための経費
- 教育費 50,120円** 学校運営や社会教育、文化・スポーツを充実させるための経費
- 公債費 58,106円** 借入金の元金や利子を返済するための経費
- その他 35,304円** 議会費、労働費、消防費など